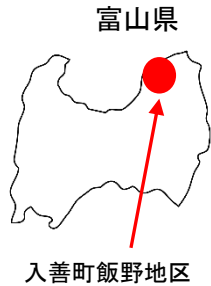


地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】 ➢ 水稻及び大豆の栽培が主体の平地農業地域。 ➢ 担い手の一層の経営発展に向け、経営の規模拡大に対応し、作業効率の高い生産体制を強化する必要。	【支援内容・背景】 ➢ 担い手の経営面積の拡大に対応して、売上高の増加及び作業の効率化の取組を推進する必要。 ➢ 助成対象者は地区内を中心に100ha以上の経営規模で営農する担い手であり、地域の農地の受け皿として重要な役割を担っている。更なる経営面積の拡大が見込まれたことから、水稻を主品目とした経営基盤を強化するため、田植機、コンバインの導入を支援。
--	---



助成対象者「有限会社アグリゴールド矢木」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】 ➢ 平成8年 経営開始 ➢ 平成12年 法人化 ➢ 平成15年 特定農業法人の認定 ➢ 平成26年 ミノトマト・イチゴによる複合経営開始 ➢ 令和3年 本事業活用	《事業活用の背景》 ○ 経営面積の拡大に対応するためには、高性能機械の導入が必要。このため、田植・収穫作業の効率化に資する田植機、コンバインを導入。	【事業実施時の状況】 〈R3年度〉 ○売上高 182,987千円 ○付加価値額 68,645千円 ○経営面積 158.0ha ○経営品目 水稻101.6ha、大豆54.6ha、野菜1.4ha	《事業による整備内容》 ○田植機(8条) 1台 事業費 5,032千円 (国費 2,287千円) ○コンバイン(6条) 1台 事業費 13,750千円 (国費 6,250千円) 	【現在の経営状況】 〈R5年度〉 ○売上高 251,129千円 (137%) ○付加価値額 88,710千円(129%) ○経営面積 177.5ha(112%) ○経営品目 水稻112.0ha、大豆64.5ha、野菜0.9ha
--	---	---	--	--

事業の効果

《対象者》 田植機、コンバインの導入により経営規模の拡大に対応し、売上高増加等による付加価値額の拡大を実現。

《地区》 助成対象者の経営規模拡大により、地区内の耕作放棄地の発生防止に寄与した。